

令和8年度 新潟大学 経済科学部

総 合 型 選 抜

試 験 問 題

【科 目】 小論文

【時 間】 90分

- 【注 意】
- 1 この問題冊子は、試験開始の合図があるまで開かないでください。
 - 2 問題用紙は1ページあります。
落丁・乱丁・印刷不鮮明の箇所などがあった場合は、監督者に申し出てください。
 - 3 解答用紙は1枚あります。
解答用紙の指定箇所に、受験番号を記入してください。
 - 4 問題の解答は、解答用紙に記入してください。
解答欄は、裏面にもあります。
 - 5 下書き用紙は2枚配付されます。
下書き用紙に解答を記入しても無効です。
 - 6 試験終了後、この問題冊子と下書き用紙は持ち帰ってください。

白 紙

令和 8 年度 新潟大学 経済科学部 総 合 型 選 抜 試 験 問 題	小論文
『令和 7 年版 情報通信白書』では、第 I 部「第 3 章 進展するデジタルによる社会課題解決に向けて」において、地方創生に関して以下のように述べられている。 少子高齢化の問題は、地方においてより一層深刻な状況にあり、地方経済の疲弊、地域・社会インフラの維持等の課題に対する対策は、喫緊の課題である。デジタル・新技術の徹底活用により、地方の生活環境の維持・改善や、地域経済の活性化等に向けた取組の推進が重要となっている。こうした中、2025年6月に閣議決定された「地方創生2.0基本構想」では、地方創生2.0の基本姿勢・視点の一つとして、AI・デジタルなどの新技術の徹底活用と社会実装を掲げ、地域住民が安全かつ快適な生活環境を享受できる持続可能な地域社会の形成や、地域経済の持続的な成長と競争力の強化につなげていくこととしている。 地方における社会課題解決に向けてデジタル・新技術を活用したどのような取組が考えられるか、あなたの考えおよびその予想される効果と問題点を、800字以内で述べなさい。	